

ゆめっこだより平成27年度12月号

社会福祉法人 いちにわたけのこ会 ゆめっこ保育園 TEL35-2758

平成27年12月1日発行

早いもので、もう師走です。あっという間に過ぎていきますね。先日は、ノロ、ロタなどの感染で10名の子ども達が欠席する日があり、手洗い等を徹底しなければと話をしているところです。朝夕のお忙しい時間、大変ですが子ども達、保護者の方の手洗いの励行よろしくお願いします。そして早寝、早起き、うがいなど、ご家庭でもご協力をお願いします。ちょうど風邪の時期でもあり、芋煮会は全員が集まるので中止になりました。少し残念ですね。クリスマス会はみんなで元気に迎えたいと思います。



先日は、ウキゆめフェスタの参加ありがとうございました。ピアノ演奏あり、折り紙教室ありでしたが、感想は何といっても、ゆめっこの料理がおいしかったこと、その感想が多かったです。レシピ等もありますので是非、声をかけて下さい。ゆめっこの隣の大栄印刷さんが倉庫を貸して下さいたり、トランクルームの方が前に自転車を置かせて下さったりご協力頂きました。みんなの力を借りて開催できるのですね。今年は初めて、原爆のパネル展もしました。戦後70年、安保法案のことテロのこと、いろいろなことが社会で起こります。平和でこそその想いを、いつも忘れず過ごしていきたいと思います。

おねがい

- ★ お正月休みは12月29日(火)～1月3日(日)となります。
- ★ 寒くなると登園時間が遅くなりがちですが、できるだけ9時までには登園するようにお願いします。
- ★ 室内では薄着を心がけましょう。散歩時は活動しやすい薄手のジャンパーをご用意下さい。
- ★ 風邪の一番の予防策は手洗いです。送迎時の手洗いをお願いします。ハンカチを用意して下さい。(就学前の5歳児は自分でハンカチをポケットに入れておく習慣をつけましょう。)

ウキゆめフェスタ感想

先日はウキゆめフェスタの参加ありがとうございました。お手伝いも頂き、無事終わることができました。いくつかの感想をご紹介します。

- * 保育の様子を繰り返し流してもらえたので、グランドパママの日など様子が少し見られて嬉しかったです。
- * OB、OGは同窓会のようになっていますが、販売や即興の出し物などに参加させて人材として使っていけば面白いと思います。
- * 給食メニューが食べられるのは、とても興味深く、意味があると思います。色々なバラエティー(次は違うメニュー)を期待します。
- * ごはんすごくおいしかったです。レシピ本は友達のプレゼントにすごく手頃でありがたいです。
- * 卒園生が来ているのが微笑ましく、うちの子もあんな感じになるのかなと思いました。

12月の行事予定

- 2日(水) わらべ歌(5歳児)
5日(土) 生活展 9:00~11:00
17日(月) みんなで遊ぼう会(5歳児) 地域の子ども達と一緒に遊びます。
7・8日(月・火) 検尿 2~5歳児
16日(水) 月例健診 2:45~
11日(金) 浜脇デイサービス
12日(土) 大掃除(お弁当のご協力お願いします)
16日(水) お誕生日会
18日(金) 避難訓練
21日(月) 朝日愛児館のお話会に4・5歳児が参加します。
24日(木) クリスマス会(地域の方もこられます)
12月29日~1月3日まで年末年始のお休みになります。

歯科健診レポート

先月、秋の歯科健診を行いました。4名の子どもが虫歯でした。(5歳児1名、4歳児1名、3歳児1名、2歳児1名) 去年は12名でしたので大きく減っていますが、欠席児も多い日でした。虫歯は早めの処置が大事です。ぜひ受診し結果をお知らせください。良い歯の日の11月8日は保育園の献立も“歯にいい献立”でいり豆とじゃこの炊き込みご飯・いわしのフライ・刻みキャベツ・ごぼうサラダ・味噌汁でした。おやつはもちりきな粉せんべいでした。井林栄養士によるいい歯についてペープサートと絵本での説明があり子ども達はじっくり聞いていました。固いものをしっかり咀嚼して食べることは虫歯だけでなく脳の働きを活発にし、イキイキとした生活に繋がっていきます。ぐっとかみしめる力が持続力や踏ん張る力となり生きる力に大きく影響します。虫歯にならないよう食べたら磨く、磨けないようなら、うがいをする、これだけでも随分違うようです。毎日習慣づけていきましょう。



子育て支援制度の充実を求める秋の署名にご協力有難うございました。11月3日ゆめっこ保育園からも3名の職員が東京の提出集会に参加し、パレードをしてきました。4日には国会要請もありました。

今年は西宮市でも初めて就職フェアをしました。今はどこでも保育士不足が深刻です。

保育園に子どもを預けたい親は増える一方で保育園、保育士は足りてないというのが現状です。その理由として

- ・比較的賃金が安い。
- ・時間外労働が多い。
- ・保育士不足による労働負担が大きい。

などの理由が挙げられます。独身時代保育士として働いていた人も「保育士としてやっていく自信がない」などで辞めていくなどいろいろな理由があります。保育予算を増やしてほしい、保育士の処遇改善をしてほしいなど保育士も働き続けられるような環境改善について、職員の想いをこれからも伝えていきたいと思えます。